

木曽川町連区 地域づくり協議会だより

第23号

発行日：平成28年 12月1日 発行者：木曽川町連区地域づくり協議会
一宮市木曽川町内割田一の通り27（一宮市木曽川庁舎内） 電話：84-0005
メールアドレス k-chiki@orihimene.jp
ホームページ <http://138kisogawa.org>

検索：木曽川町連区

*** 行催事報告 ***

【 文化・芸能祭 】

第49回木曽川町文化祭・芸能祭が、11月5日（土）・6日（日）新築された一宮市木曽川文化会館（尾西信金ホール）と隣接する公民館で開催されました。

新しい会場となり準備が大変でしたが、皆様のご協力が無事に終了することができました。

今年も、芸能部門では26グループ334名、文化（展示）部門は25グループと個人を合わせて322名、合計656名もの方

に舞台の上や公民館

の全部屋を使用して、

日ごろの練習成果を存分に披露していただきました。

また会場には、延べ2,500名の方が来場され、新しい会場での催しを楽しんでみえました。

く分かり、大きな誇りを感じました。

今年はICCも撮影に訪れ、木曽川町の文化・芸能祭が11月10日（木）に放映されました。

来年は第50回の節目の年になります。

これを機会に、さらに大勢の方に参加していただける施策を皆様と共に考え、木曽川町の文化の発展と活力ある地域づくりに貢献してゆきたいと考えています。



【 敬老会 】

平成28年度木曾川町連区敬老会が、9月10日（土）木曾川体育館で開催されました。今年度の対象者（75歳以上）は4,041名でした。会場に設けられた約1,000席では足りないくらいの盛況で、一般開放席も多くの人が見物にいられていました。



敬老会式典

敬老会のアトラクションは、殿さまキングスで“なみだの操”を大ヒットさせた「宮路オサム」と、ものまねの「北口幹二彦」でした。客席に降りて参加者のみなさんと軽妙なやり取りをする姿から、コミックバンド出身らしいサービス精神と大病を患って復活した苦労人のオサムちゃんの優しさを感じました。

また、ボランティアの木曾川中学校の生徒が参加者の手を取って会場へ案内する光景に、温かい思いやりと敬老会本来の意義を感じました。会場設営や受付等など町会長や民生児童委員などボランティアの皆さんお疲れさまでした。

来年もより多くの参加者が元気に楽しめる企画を期待しています。



宮路オサム ワンマンショー



【木曾川連区防災訓練】

今年で3回目となる防災訓練が、10月16日（日）黒田小学校区で開催されました。

内割田区・東割田区・北黒田東部区・北黒田西部区の各区長さんをはじめ、各町内会長及び関係役員さんが春から数多くの会議をされ取り組んでこられた防災訓練は、これ以上ないといった晴天のもと行われました。



今年の訓練で目立ったことは、熊本地震や東北・北海道への台風直撃など、災害の発生状況が異なってきていることに、参加者の皆さんが何か不安を抱いている様子が、うかがえていることでした。

このことから訓練に対する意識の高揚とか、会場に参加した救助工作車に興味を持たれる方、及び防災ボランティア組織の紹介する「家具固定」などのグッズについて、真剣に説明を受けている風景が数多く見られました。

訓練はふだん見慣れてはいるがめったに使用しない「消火器の取り扱い」竿と毛布での「応急担架の作り方」「サランラップでの骨折手当方法」そして「AEDの使用方法」など、消防署の方に手際よく教えていただきました。

炊き出し訓練は「ハイゼックス」というビニール袋にお米と水を入れて炊く災害時のご飯を作りました。

訓練最後は木曾川消防団による「ポンプ操法」の実演でした。



普段の訓練がいかにかいかに凄いものか一目でわかるきびきびした動き、指揮命令系統のすばらしさに参加者の皆さんから惜しみない拍手が沸き上がり、消防団の頼もしさを感じました。

何時起こるか、どこで発生するか、どんな規模のものか、災害の種類は??? 地震・火事・風水害など、普段からどんな災害にも対応出来る訓練になったことと思います。

消火訓練



ポンプ操法



応急救護訓練



【 一豊まつり 】

第33回一豊まつりが9月18日（日）に行われました。今年はいにくの雨のためパレードが中止されましたが、メイン会場の黒田小学校では趣向を凝らしたアトラクションで多くの来場者が楽しんで盛り上がりました。

一豊公と祖父江、五藤の両家老の甲冑（かっちゅう）をまとった勇姿や美しいお千代さま、可愛らしい幼少の一豊君とお千代ちゃん、みなさん「衣装が重い…」と声をそろえていましたが笑顔が誇らしげでした。



殿、姫、ご家老が勢ぞろい

アトラクションの目玉「お楽しみ抽選会」では電動バイクを見事当てた小学生とお父さんが満面の笑みでした。一番盛り上がったのは、木曾川甲冑クラブの武者たちによる「菓子撒き」でした。昔からの嫁入りのように、老若男女が我を忘れて夢中になって「かりん糖」を拾う微笑ましい姿に癒されました。

また、吉本新喜劇の人気若手芸人“しずる”の即興を混じえたショーは、最前列に陣取った若いファン共々楽しませてくれました。外では黒田小学校のグラウンドに飲食店が出店され、大人も子どもも満足な一日ではなかったでしょうか。

来年は、秋晴れの下での盛大な一豊パレードを楽しみにしています！



目玉の電動バイク



菓子まきで手を上げて、こっちこっちと催促

【 防犯ステッカー 】

木曾川町で犯罪が多発していますので、防犯対策の強化を進める一環として、木曾川町連区で防犯ステッカーを作成することとしました。

凶案は黒田小学校、木曾川西小学校、木曾川東小学校の5・6年生および、木曾川中学校の生徒から募集しました。

防犯ステッカー凶案の最優秀作品は次の4作品です。（各学校1点）

ステッカーに採用



木曾川中学校
小濱 琉那



黒田小学校
高木 梨子



木曾川西小学校
奥田 璃々奈



木曾川東小学校
木戸 優々渚